

檜山管内

北海道今金高等養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒049-4304 瀬棚郡今金町字今金454番地1
- 問 合 せ 先 TEL 0137-82-3121
FAX 0137-82-3092
E-mail imayou@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.imayou.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

□ 学校教育目標

「豊かな心とつよい体をつくり 生涯にわたって自立し たくましく生きる生徒を育てる」

□ 校 訓

「自ら行動し最後まで努力する人」

□ 概 要

本校は、平成9年に開校した高等支援学校です。知的障がいのある生徒が学校生活や社会生活の中で「生活する力」「働く力」を身に付けるため、3学科（窯業科、農業科、家庭総合科）に分かれて学習しています。

学校に隣接する寄宿舎では、在籍している生徒のほとんどが入舎しており、身辺自立や自己管理能力、コミュニケーション能力を育成しています。

今金町と連携協定を結び、「特別支援学校卒業生に対する今金町就労支援事業」や商工会事業などにより町内で一般就労する生徒を支援しています。



■特色ある教育活動

【 窯 業 科 】

窯業生産品の製造や販売、環境整備、情報の学習をとおして、勤労意欲の向上を図り、働くことへの理解を深めるとともに、挨拶や場に応じたコミュニケーション能力などを育成します。

基本的な作業の積み重ねから、より高度な製品づくりへと段階的に発展させるとともに、受注生産に取り組みます。また、窯業作業に加え、公共施設の清掃、環境整備など（校内外清掃、校地内の除草など）の様々な作業に取り組みます。地域資源を活用した活動を通して、社会とのつながりを意識したり、販売活動をとおして、流通システムに係る理解を深め、接客する力を身に付けたりしています。

【 農 業 科 】

草花や野菜、作物の栽培、収穫、加工、販売などの学習をとおして、勤労意欲の向上を図り、働くことへの理解を深めるとともに、挨拶や場に応じたコミュニケーション能力などを育成します。

学校の農場や温室、ハウスでの栽培管理や、収穫物の加工、ドライフラワーを利用した花束づくりなど、様々な製品づくりに取り組みます。また、町や商工会からの草花の受注や、除雪、町道の除草、花壇整備等の活動を通して、地域や社会とのつながりを意識したり、働くために必要な体力や、正しい言葉遣い、周囲と協調する社会性を身に付けたりしています。

【 家庭総合科 】

縫製や機織り、紙すき、石鹸づくり、革製品づくり等の体験的な学習をとおして、勤労体験を豊かにし、働くことへの理解を深めるとともに、社会参加や自立に必要な基礎的・基本的な態度や習慣を育成します。

製品づくりや販売学習をとおして、自分が果たすべき役割について理解を深めたり、状況に応じた挨拶・返事・報告や相手を尊重した発言など、社会生活に必要なコミュニケーション能力や課題解決に向けて自ら努力を続けようとする姿勢を身に付けたりしています。



窯業科（皿製作）



農業科（苗の定植）



家庭総合科（縫工作業）



模擬株総会（探究発表）



生活単元学習（進路の学習）



寄宿舎（サマーフェスティバル）

■第1学年生徒の週時程表

	月	火	水	木	金
1	体力 づくり	LHR	体力 づくり	国語	体力 づくり
2	音楽	生単 ／道徳	作業	作業	数学
3	作業	生単 ／総探	作業	作業	生単 ／総探
4	作業	生単 ／総探	作業	作業	生単 ／総探
5	作業	国語	美術	保健体育	
6	作業	数学	美術	保健体育	

「作業」は作業学習

「総探」は総合的な探究の時間

「生単」は生活単元学習

* 登校時間 8:25（月～金）

* 下校時間 15:20（月～木）／13:30（金）

■教育課程の特徴

作業学習、生活単元学習を中心に教育課程を編成しています。「キャリア教育全体計画」に基づき、主に生活単元学習と作業学習の授業において、職業生活や社会生活に必要な資質・能力を育成する指導を行います。

□ 作業学習

所属する学科の作業の他に、他の学科の作業や、進路動向に沿った作業（流通、福祉サービス他）をとおして、社会自立、職業自立を目指す学習を行います。

□ 自立活動の指導

各教科等を合わせた指導において、生徒一人一人の実態に応じた目標や指導方法を設定しています。本校では、教育活動全体をとおして、自立活動に取り組んでいます。

また、生徒自身が自己理解や他者理解を深め、自分で進路選択や決定ができるよう定期的に生徒の個別面談を実施しています。

□ 進路学習

進路選択や自己実現のための方法について理解を深めることができるよう、作業学習や現場実習と関連させ、地域と連携しながら将来の社会自立に向けた学習に取り組みます。

■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）

- 一般就労～ 4名
- 福祉的就労～ 11名【就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所】
- 進学～ 0名
- 未定～ 0名

学校Webページ

